



2024年2月7日

各位

会社名 プロパティデータバンク株式会社
代表者名 代表取締役社長 武野 貞久
(コード番号: 4389 東証グロース)
問合せ先 常務取締役 企画部管掌 大田 武
(TEL. 03-5777-3468)

2024年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年2月7日開催の取締役会において、2023年4月28日に公表いたしました2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の通期業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 当期の通期業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

○連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,420	百万円 822	百万円 822	百万円 559	円 銭 96.29
今回修正予想(B)	2,520	360	361	246	42.32
増減額(B-A)	△900	△462	△461	△313	—
増減率(%)	△26.3	△56.2	△56.1	△56.0	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	2,832	822	823	626	108.06

○個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,920	百万円 807	百万円 807	百万円 549	円 銭 94.57
今回修正予想(B)	2,285	345	345	236	40.60
増減額(B-A)	△635	△462	△462	△313	—
増減率(%)	△21.7	△57.3	△57.3	△57.0	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	2,665	834	835	576	99.42

(2) 業績予想修正の理由

○連結業績

当社は、中期経営計画を達成する為に、主力サービスである「@プロパティ」の拡大だけではなく、当社内での新サービスの立ち上げ、子会社における新事業の展開に積極的に投資をしてきました。しかしながら、クラウドサービスは堅調な拡大をしているものの、このような新サービスの立ち上げが当初想定より遅延していること、さらには、本業である「@プロパティ」のソリューション案件において大幅な遅延が相次いだことから、今期の予想を下回る事となりました。

また、子会社であるプロパティデータテクノスにおいては、注力分野であるデジタル化サービスは堅調に拡大しているものの、既存事業が計画を下回っているため、想定ほど業績が拡大しませんでした。また、プロパティデータサイエンスにおいては、当初想定していた大型案件が受注できず、今期業績は計画を大幅に下回る結果となりました。

○個別業績

当社の「@プロパティ」は、引き続き旺盛な引き合いをお客様から頂戴しております。しかしながら、目下取り組んでいる複数案件が想定より高度化・大型化した為、売上計上時期が当初想定より遅延したことにより、期初想定ほどの売上計上が難しい状況となりました。

一方、販管費においては、中期での成長を下支えする人材の採用を積極的に行っており、採用費が想定以上に拡大しております。また、支払手数料において、計画外の案件に取り組んだことにより、計画比上振れの予想となっております。

※詳細については、本日開示の「2024年3月期 第3四半期決算短信補足説明資料」8ページにも記載しておりますのでご参照ください。

(3) 来期以降の改善計画について

今回の修正を踏まえ、業績の改善策および新グループ戦略を2024年3月下旬に開示いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上